

帯広市立北栄小学校 学校通り 15号



ほくえい

<http://www.hokuei.obihiro.ed.jp>

令和元年8月30日

発行者 校長 池下栄里子

- 思いやりのある子
- たかましい子
- 助け合う子
- よく考える子
- 進んでやる子

夏休み作品展 見て歩き集会

北栄の子ども達の夏休みの作品には、工夫や個性がいっぱい感じられました。きっと今までの「見て歩き集会」で、互いの作品のよさを吸収して次に生かすことができているからではないでしょうか。とても感心しました。

また、1階から3階までの各教室を見て回るのですが、その移動の仕方が素晴らしかったです。走ったり大声を出したりする子がいなく整然としていました。6年生に手を引かれて初めて参加した1年生も、安心して作品を鑑賞していました。

足を運んでくださった保護者の皆さんもお楽しみいただけたのではないのでしょうか。



個性が光って
どの作品も
いまが
ました。



校内研修

低学年担任の先生だって

英語が教えられるよ



5年生の外国語の授業で英語を教える
2年2組担任の箕浦先生

外国語活動は3・4年生、外国語は5・6年生で学習します。ですから、低学年を担当していると、その年は英語を教えることがないのが普通です。

本校では、昨年から外国語・外国語活動をテーマに校内研修を行っています。せっかく校内研修のテーマになっているのだから、低学年の先生も英語が指導できるようになりましょう、ということから始まったこの取組。

上の写真は、2年生担任の箕浦先生が5年生の子ども達に授業をしている様子です。普段と違う子ども相手でも、なめらかな英語で授業をする箕浦先生。

9月には、1年生担任が6年生の外国語の授業を行う予定です。

国語辞典をいただきました

この度、日本教育公務員弘済会北海道支部様から、子ども達が学習に使用する新しい国語辞典25冊を寄贈していただき、児童会図書委員の代表が受け取りました。大切に使用させていただきます。



お互いを大切にしよう ～性教育の授業～

5年生の保健では、男子の精通、女子の初経についての学習があります。今回は、養護教諭の笠松先生により、5年生の男子と女子と一緒にそれぞれの体の変化について学びました。大人になるために必要な心は、

- 相手を気遣うことができる。
- 相手を守ってあげることができる。
- 見ないでおく、ふれないでおくやさしさが大切。



これから心も体も変化していく子ども達にとって、大切な1時間となりました。

働き者の子ども達よ、ありがとう！

夏休み前半の高温と後半の雨で伸び放題になったグラウンドの雑草。夏休み明け、4年生が広いグラウンドの草を一気に抜いてくれました。

それから、校門近くの正面花壇の雑草は5年生がきれいにしてくれました。朝、早く来た子は、花がら摘みも手伝ってくれます。みんな、ありがとう。



一中エリア・ファミリー交流会

帯広市では、幼保小中が連携して子供の学びと育ちを支えています。その連携の仕組みとして、帯広市エリア・ファミリー構想を推進しています。

本校は、下のように一中エリア・ファミリーに属しています。

【一中エリア・ファミリー】

- 一中 ○啓北小 ○栄小 ○北栄小
- ひばり保育所 ○藤花保育園 ○栄保育園
- こでまり保育園 ○ひなたほっこ保育園
- 児童保育センター（北栄・栄・啓親）

今回の交流会では、まず、武田教頭先生から、地域に支えられた本校の教育活動の紹介があり、その後、「学習」や「食育」などテーマ別のグループに分か



れて各所属職員が活発に交流をしました。

『全校なわとび』

本校の子ども達の課題である「持久力」upにも効果あり！

右下のようなカードにかかれてある指令を全てクリアしたら、校長先生からシールがもらえる仕組み。もうすぐ第1号が現れそうです。



休み時間に



2学期の全校目標 『読書』

『全校なわとび』

